

真庭市立勝山小学校(〒717-0007 岡山県真庭市本郷 1801) 令和4年度学校だより3号(4月3号)

幸せになる練習 子育ては待つ練習 夫婦は許す練習 人生は笑う練習

R3年あいさつ約75% 気持ちの良いあいさつ22.2%



勝山

R4.4.11 あいさつ 中橋 87.7%

バス通 85.7% 気持ち良い7.9%

★勝山漢字HP掲載中★

学力▲47.8 体力●60.4%(全国平均突破率) 生活意欲●32

卒業するまでに、逆上がり、二重跳び50回以上、漢字は毎回100点をとれる子に

Tel:0867-44-3141 Fax:0867-44-3142 Mail:katsuyama_es@maniwa.gse.okayama-c.ed.jp

小学校で大切なこと

学校が好き
学び方がわかる
人とうまく関われる
コロナに勝つ!!

本日、県全国学テ実施

6年生に見守って

1年生の給食準備・片付けの様子



こうやるのよ

ここでいいのかな?

そうそう、上手だねえ

もらいながら...

1年生教室には朝から6年生がお助け・見守りに向かい、ランドセルの片付けや提出物のヘルプをします。そして、給食時間は全面的にバックアップ。

春休み勝山大賞

春休み勝山大賞挑戦者は21名でした。「校長先生を驚かす」挑戦プログラム。…どれもが「自ら考え、工夫し、コツコツとやりきる」すばらしい取組でした。優劣をつけるのは目的ではありませんが、全校の手本となり励みにするために春休み勝山大賞優秀賞を決定しました。**最優秀賞**→6年 赤岩錬くん 洗濯物たたみ、妹の世話、両親の肩もみまで率先してお手伝い。挑戦券を読み、優しいお兄ちゃんの姿が目には浮かびました。6年生でただ一人の挑戦。りっぱ!! **これでもか大賞**→芦田愛莉さん 25項目の挑戦には舌をまきました。**読書大賞**→5年:岩田正太郎くん 合計500ページ以上の小説12冊を読破。4年:藤本菜々香さん 23冊を読破。**ボランティア賞**→3年 岩田果子さん、岩田正太郎くん、植田遙希くん、植田梨希さん 岩田くん兄妹はいつも使っているバス停の掃除をしました。植田さん姉弟は土日に通学路のゴミ拾いをしました。誰もができることではありません。素晴らしい取組です。■以下、春休み勝山大賞その他の挑戦者…2年:篠平柚希さん、綱島明里さん、原田里咲さん、水島広人くん、山下嵯月さん 3年:岩元愛琴さん、桶谷来輝くん、福富佐和さん、松葉江那さん 4年生:青木望さん、井高愛乃恵さん、曾田哲平くん、原田咲希さん 5年生:竹内凜一郎くん 以上21名

コロナ禍で いたわる心を じしゅくせず
3年 芦田愛莉さん 作

春休み勝山大賞挑戦者・保護者の声

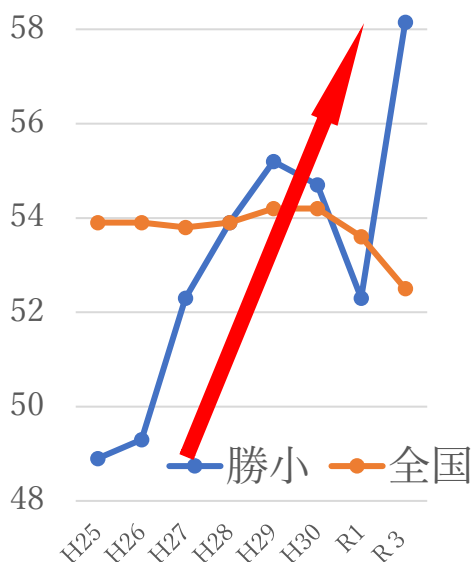
●毎日何かしら挑戦していた。●「できなかったこと」を「できる」ようにしたいという気持ちが芽生えうれしい。「逆上がりが自分にもできた!!」という成功体験は次の挑戦につながっている。●子どもと一緒にゴミ拾いに行きました。●読書に挑戦するのが定番に…。●積極的にお手伝いをしてくれて助かった。●いつの間にかお手伝いのレパートリーが増えビックリ! 勉強も運動もお手伝いもたくさんでき…。●妹にとっても優しく教えている姿が…。●たくさん食べよく寝て元気に過ごせ、お家時間を有効に使いたくさんのことに頑張った。●目標を自分で作って頑張っていた。●祖父母の家に泊まりに行くときも自学ノートと縄跳びを用意していて感心。●一緒に走ってみると子どもの走る速さに驚いた。→ **コロナ禍を逆手に、お手伝い、何かを親子で一緒に取り組むなど、お家時間の充実が目立ちました。二度と来ない我が子との今を大切にしたいですね。**

0 時限体育へ おいでください

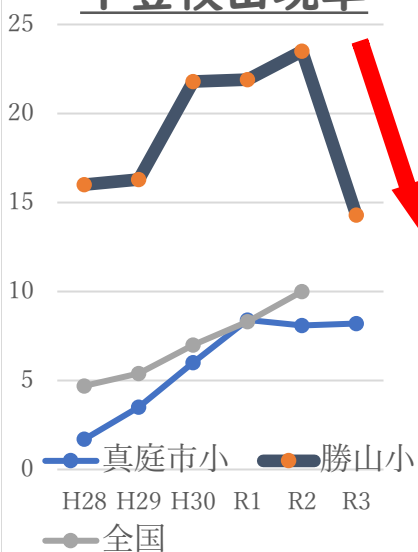
散歩のついでに
いかがですか？

子どもたちを絶対にコロナ禍の犠牲にはしてはなりません。生きる力を奪わないで、と言いたいのです。コロナ禍の早い段階から、子どもや若者の「自殺」や「不登校」が増え、「体力低下」が進むと専門家は予想しました。実際、その通りになり本当に悲しいです。■自殺防止と0時限体育がどう結びつくのか不思議かもしれませんが、関係があるのです。自殺や不登校の原因は様々で解決する決定打はありませんが、いくつかわかっていることがあります。■運動療法です。適度な運動はセロトニンという幸せホルモンを分泌し、生きるエネルギーを生み出します。不登校傾向の子には運動療法が有効です。これだけではありません。特に戸外で太陽光線を浴びることが効果的なのです。骨の成長を促し視力回復効果も期待できます。台湾では子どもたちの視力低下が問題になり「2時間以上外で遊ぼう(天天戸外120)」という国民運動で近視の子どもを減らしています。勉強を長時間している子でも外遊びをしていると視力が正常なのだそうです。タブレットを日常的に使う時代だからこそ運動はルーティンにしたいですね。紫外線の問題を差し引いても健康上有効だそうです。■勝小では朝・業間・昼休みの遊びや運動を奨励しています。**始業前の短い時間ですが、7:50~8:10運動場で身体を動かしませんか。**どうぞ、おいでください。本校在籍児童のご家族であればボランティア登録は必要ありません。もちろん、登録して下さると、もしもの時に保険がききます。勝山地区にお住まいのすべての人が勝小で健康になる。登校時の見守りとセットでしていただけるとありがたいです。地域の方が登校の見守りをしてくださり、健康作りの手本示す…新しいボランティアの形態かもしれません。これで勝山はぶっちぎりですよ…。
※世界一自殺者が多いのはグリーンランドです。1年の内100日以上太陽が出ず、不眠症・鬱症状が多いそうです。それは、日光不足による幸福ホルモン(セロトニン)不足が原因だと言われます。

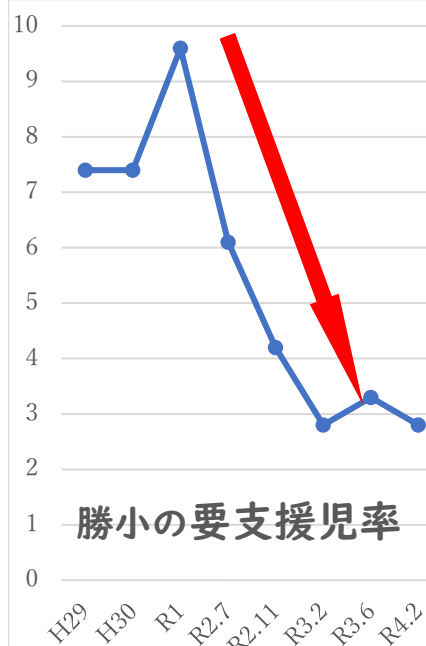
小5男子の体力



不登校出現率



勝小の要支援児率



予想された通りコロナ禍の影響は深刻です。小5男子の新体力テスト(全国)結果で見取れます。このような状況にあっても勝小は確実に成果をあげ、この2年間の取組で体力的課題は大きく改善し、連動するように不登校出現率や要支援児が減少しています。私は勝小の実態を知り、強い危機感をもって着任しました。コロナ禍の直撃を受けると課題解決できないからです。3年間なんてあっという間。だから一気に改革を進めました。先日、ある方とお会いして話をすると、「正直なところ…」と前置きされ次のように話されました。「2年前の校長先生の話を知っていますが、こんなに良くなるとは思っていませんでした。本音は懐疑的でした。でも、その通りになりましたね」と。うれしい話でした。勝山地区の皆様、保護者の皆様のご理解と全面的なご支援あつての今の勝小です。今後も皆様のお力をお借りしながら、引き続き安定させたいと思っています。いつの日か不登校出現率が0になり、学力はもう少しアップさせたいところです。22日のP総会で詳しくお伝えします。最後まで読んでいただきありがとうございました。

